

柏崎刈羽原子力発電所構内における雷観測の概要

1. 観測期間

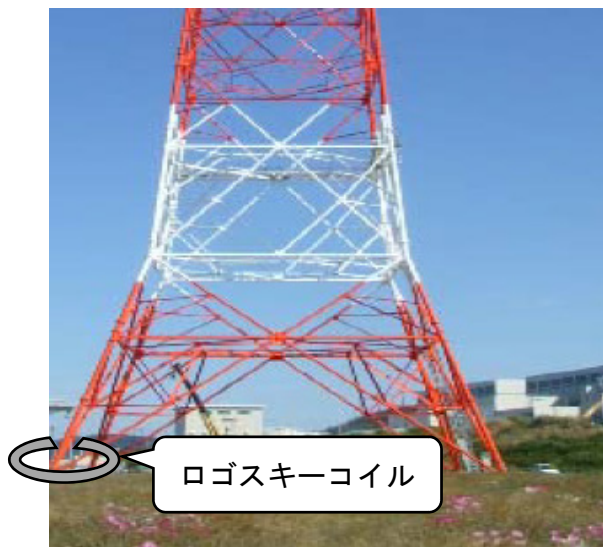
- ・ 2021年1月30日～2025年（予定）

2. 実施内容

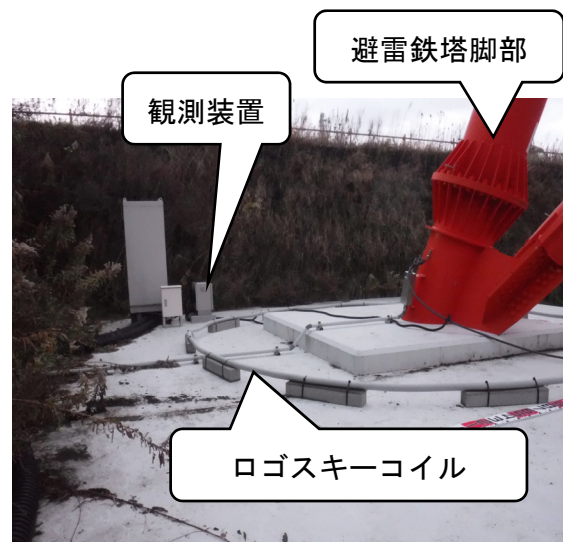
- ・ 構内3基の避雷鉄塔脚部にロゴスキーコイル^{*}を取り付け、電荷量（雷の大きさを表す指標のひとつで、雷電流波形から算出する）を観測（写真①参照）
- ・ 定点カメラによって、雷様相（写真②参照）も観測
- ・ 構内排気塔における観測や広域観測も今後検討

※ロゴスキーコイル：非接触の電流センサー

写真① 雷観測装置



(a) 避雷鉄塔下部状況



(b) ロゴスキーコイル状況

写真② 観測される雷様相（冬季雷）のイメージ

